

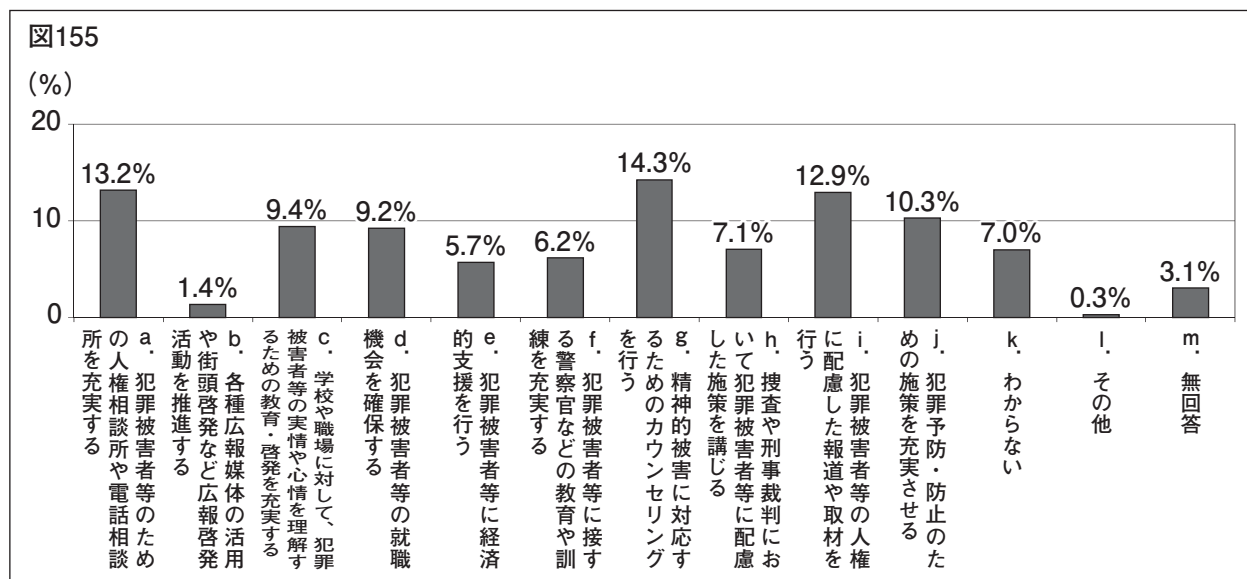
1 1 犯罪被害者等の人権について、あなたのお考えをお聞かせください。

質問29 あなたは、犯罪被害者等（犯罪被害者とその家族）の人権を守るために必要なことは、どのようなことだと思いますか。次の中から特に重要と思うものに○をつけてください。（○は3つ以内）

- 1 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する
- 2 各種広報媒体の活用や街頭啓発など広報啓発活動を推進する
- 3 学校や職場に対して、犯罪被害者等の実情や心情を理解するための教育・啓発を充実する
- 4 犯罪被害者等の就職機会を確保する
- 5 犯罪被害者等に経済的支援を行う
- 6 犯罪被害者等に接する警察官などの教育や訓練を充実する
- 7 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う
- 8 捜査や刑事裁判において犯罪被害者等に配慮した施策を講じる
- 9 犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う
- 10 犯罪予防・防止のための施策を充実させる
- 11 わからない
- 12 その他（ ）

〈分析〉

○ **犯罪被害者等**の人権を守るために必要と思うことは「g. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」（14.3%）が最も高く、次いで「a. 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する」（13.2%）、「i. 犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」（12.9%）の順で高くなっている。「k. わからない」も7.0%ある。[図155]

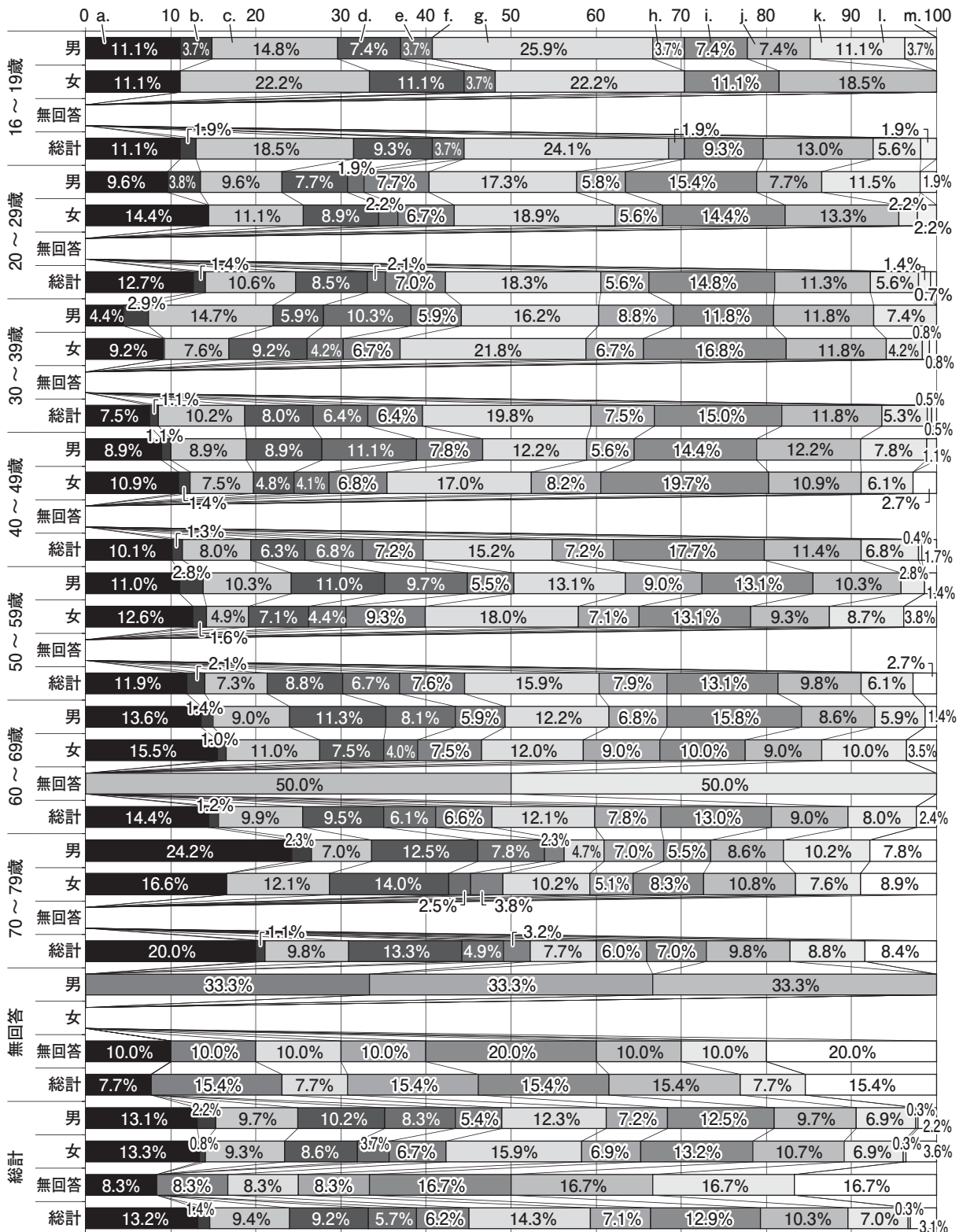


○ **性別**[図156]では、大差はないが、男性は「a. 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する」（13.1%）が最も高く、次いで「i. 犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」（12.5%）、「g. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」（12.3%）の順である。女性は「g. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」（15.9%）が最も高く、「a. 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する」（13.3%）、「i. 犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」（13.2%）の順になっている。

○ **年齢階層別**[図156]では、「g. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」は16～19歳（24.1%）が最も数値が高く、次いで「a. 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する」の70～79歳の20.0%、「g. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」の30～39歳の19.8%、「c. 学校や職場に対して、犯罪被害者等の実情や心情を理解するための教育・啓発を充実する」の16～19歳の18.5%の順で高い。

図156

(%)



- a. 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する
- b. 各種広報媒体の活用や街頭啓発など広報啓発活動を推進する
- c. 学校や職場に対して、犯罪被害者等の実情や心情を理解するための教育・啓発を充実する
- d. 犯罪被害者等の就職機会を確保する
- e. 犯罪被害者等に経済的支援を行う
- f. 犯罪被害者等に接する警察官などの教育や訓練を充実する
- g. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う
- h. 捜査や刑事裁判において犯罪被害者等に配慮した施策を講じる
- i. 犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う
- j. 犯罪予防・防止のための施策を充実させる
- k. わからない
- l. その他
- m. 無回答

○ 職業別[図 157]では、ほとんど同一傾向だが、「a. 犯罪被害者等のための人権相談所や電話相談所を充実する」は学校の教職員 (22.0%) が最も高く、その他専門職・自由業 (20.0%)、農林漁業者 (19.0%) が高い。

図157

